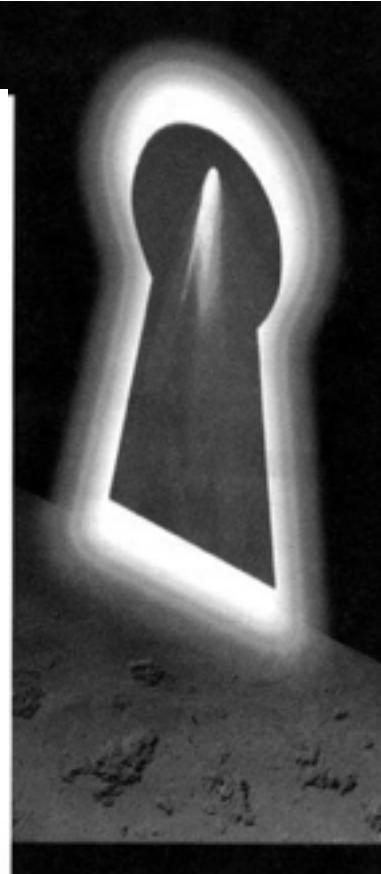


—概要—

このレターはAWAI速習コピーライティングコースの前履修生、スチュアート・ジェームスが書いたものです。ここでは、ターゲットとなる読者のことによく理解し、また「言うよりも想像させよ」というルールを実践しています。伝統的なダイレクトメールの構成「約束、想像、証明」の好例です。

四次元の世界 への旅

今や、あなたはご自分が毎日体験することを超えて、四次元の世界へ入っていくことができます——そこでは空間と時間が1つに統合され、すべての出来事が相互につながりを持っているのです。四次元の世界には「以前」「以後」もなければ、「ここ」「あそこ」もありません。四次元の世界にいると、遠くからでも誰のことも、何でも見えるのです。自分の将来像を予測することや、過去を再訪することもできるし、癒しという素晴らしい奇跡を発見することもできます。



科学者たちは困惑しています：なぜ、ある人々には物理的に自分自身が体験したわけではないことについての情報を得ることが可能なのでしょうか？

このレポートを読めば、CIAやスタンフォード研究所（SRI）、その他の組織がどのようにしてさまざまな情報を得ているのかが分かるでしよう……

また、どのようにすれば自分にも同じことができるのかを学ぶことができるでしよう……

あなたの五感を超えた世界に旅をすると、 時間も空間も消えてなくなります！

「信念を持った物理学者にとっては、過去、現在、そして未来の区別は、どんなに言い張っても、単なる幻想である。」——アルベルト・aignシュタイン

読者の皆様

あなたは今、これまでのルールが通用しない世界に足を踏み入れようとしています。その世界には、あなたが認識してきた時間と空間の概念が存在しないのです。

それは現実にある世界で、あなたを取り巻いています。ただし、あなたの五感で感じられる領域の外にあるのです。

さて、それではまず一呼吸してください。心地よい姿勢をとって、できる限りリラックスするように努めてください。深く息を吸ってください。では、始めましょう。

自分が山に囲まれた小さな谷にいると想像してください。暖かい、夏らしい陽気の日で、そよ風が吹いています。入道雲が、くっきりと澄み渡る青空のあちこちに広がっています。ここはとても居心地のよい場所です。

あなたが一番高い山の頂を見上げると、そこには門があります——そこから、時間や空間を超えた世界へと道がつながっているのです。

あなたは山のふもとの乗り物に気づき、そこまで歩いていきます。谷間を越えて進むにつれ、足がひんやりと柔らかい草を踏みしめているのを感じ、からつとした新鮮な山の空気の匂いも感じます。あなたは全身の隅々までリラックスします。

歩いている間に体と心がどんどん軽くなっています。その軽さが背骨を通り抜けて全身に伝わるのを感じます。体からも心からもあらゆる緊張が消え去り、明るく白い一筋の光に照らされながら、あなたの心はどんどん穏やかになり、幸福に満ちてきます。その光線は雲の合間から一直線にあなたを照らし、あなたを守っているのです……そう、守っています……

あなたは乗り物に近づきつつ、自分に光が当たっていることを実感し、周りに光を放ちます。

乗り物のところに着く頃には、あなたはまるで宙に浮いているような状態になっています。車に乗り込むと、そこは大変快適です。光が引き続きあなたの体の隅々まで満たし、リラックスさせてくれます。あなたは穏やかで安心した気分になります。

乗り物のドアが閉じられ、準備が整った車が浮かび上がり始めるのを感じます。どんどん浮かんでいって……

窓の外を見ると、今までいた谷がどんどん小さくなっています。あなたはさっき見上げていた門へ向かって、どんどん高みに上っています……上昇していくのを感じ……高く……高く……意識が届く領域を超えて……やがてとうとう、目的地に到達します。

乗り物のドアが開き、あなたは太陽の光の中へと出て行きます。そこであなたの目の前に開けているのは、時間と空間を通り越して無限の意識の世界へと連なる門なのです。

精神の発展へ踏み出す

さあ、門をくぐり、あなた自身が、さっきまで降り注いでいた白い光線の一部になったのだとイメージしましょう。光の粒子となったあなたは、どんな物理的な制約からも解き放たれています。

どんな気分ですか？ 四次元の世界に入ったあなたにはどんな経験が待ち受けているのか、お教えしましょう。

あなたは穏やかな気分で、未来や過去へと旅することができます。または意識の力を使って、遠く離れている誰かのことを観察することもできます——こういうことが、あなたの意識の力ひとつでできるのです。たとえば、あなたが友人と実験を企てたとします。友人の方は、あなたが絶対に想像できないはずの場所に行きますが、あなたはその場所を透視して、彼の居場所を当てることができます。

この遠隔透視のプロセスの一部である特別なテクニックを踏まえつつ、あなたは友人に意識を集中します。そうすると、ある種の印象が届き始めるのです。最初のうちは、自分自身がその印象を無理に作り上げてしまっているようにも感じられますが、あなたを導く声が、思い込みによる判断は止めるように、とあなたを促し、あなたの「作り上げている」印象は現実のものの姿を映しているのだと保証してくれます。

あなたが最初に受け取る、友人の居場所についての印象としては、ちらちらと揺れ動いて特定できない場所が見えるだけでしょう。そこに意識を集中し続けると、なにやらガサガサした、真っ黒な何かが絡み合ってできた塊のようなものが見えてきます。そこは、友達がいるであろう、あいまいで良く分からぬところから反射しているちらちらとした光の陰になって、ぼんやりとして見えます。

いくつかの漠然とした印象は得られるものの、明確な映像と結びつけられる程ではないとします。こういう時には、その場所を俯瞰してみればヒントが得られます。これが、あなたがしようとしていることです。

新しい見方

あなたの新しい視点からは、ちらちらしていた場所がはっきりと見えてきます。あなたの目に、森に囲まれた湖の映像がくっきりと映ります。湖の上には何やら平たい物体が見えてきます、どうやらボートの一種のようです。

その後、見えていた映像は消えます。再び門から出ると同時にあなたが乗り物の外で体験したことは消え去ります。あなたは乗り物に乗り込み、谷間に下りていきます。

そこであなたは目を覚します。

(次ページへ)

このライターはあなたが到達するであろう事象を鮮烈に想像させる。



遠隔透視セッションを終えたら、あなたは友人に電話をかけ、自分が見たものを伝えます。すると彼は驚きます。なぜなら、彼はカヌーをレンタルして、森の近くの湖でカヌー漕ぎをしていましたからです。

作り話のように聞こえますか？



嘘だと思うかもしれません、透視能力のある人はごく当たり前のこととして、どこにいる人でもどこにある物でも正確に観察することができます。どうすれば透視ができるのか、新しく発売されたオーディオ教材「Mind Travel: Radical Ways to Use Your Mind for Healing, Improved Relationships, and Inner Calm」(仮訳：マインド・トラベル：自分の意識を使って癒し・快適な人間関係・内面の安定を得る完璧な方法、)」

(以下「マインド・トラベル」)でのすべてを学ぶことができます。Xファイル(訳注：1993年から2002年にかけてアメリカで製作されたSFテレビドラマ)の話ではありません。本当の話です。これからそのことを証明ていきましょう。

「マインド・トラベル」では、遠隔透視、未来予知、過去逆行やその他の意識の領域を越えた知覚といった超感覚的知覚について、あたかもそれらが日常的に起こり得る普通の現象であるかのように説明しています。「マインド・トラベル」いくつか主張しているうちの1つが、次のことです。

誰もが超常的な知覚能力を持っている

超常的な知覚能力を得る上で、スピリチュアルなこと、あるいはその他の何かについて特定の信仰を持っていることは、必ずしも必要ではありません。儀式的なものは助けになりますが絶対に必要というわけではありません。

また、超常的な知覚能力を使うことは限られた少数の選ばれた人たちだけに可能と言う人がいますが、そういうわけでもありません。その力を持つ人が正気を失うことはないし、臨死体験をする必要もないのです。

超常的な知覚能力というのは、私たち人間が受け継いできた自然の能力なのです。50年来の研究によって、宇宙は昔考えられて来たよりもずっと広大で、不可解なものだということが分かっています。

たとえばアインシュタインの方程式、 $E=MC^2$ (訳注：アインシュタインが特殊相対性理論の帰結として発表した関係式で、質量とエネルギーの等価性を表す) は、エネルギーがすべてに関連するものであることを示しています。物理学者は金属、プラスチック、木、その他すべてのこの世に存在する固体の物質は、実際には分子が回転運動をしてその「状態」を作り出しているので、金属、プラスチック、木、それぞれの構造体で固有のエネルギーをもって振動しています。地球上のすべての物質は亜原子粒子 (訳注：原子を構成する、原子より小さいサイズの素粒子) というエネルギーに分解されます。

そしてこれが最も大事なことなのですが、私たちの身体そのものがエネルギーなのです。

固体のものなどありません。すべてはエネルギーなのです。そして、エネルギーというのはそもそも非物質的なものです。

ライターが
いかに漠然
とした「想像」を確固
たる「約束」の形へ
と結びつけ
ているかに
注目

すべての生命は無限

それだけではなく、エネルギーは無限でもあるのです。

事実、物理学者はエネルギーの最小粒子（原子よりもはるかに小さな単位）を分離して、密閉容器で観察を行いました。粒子は絶え間なく動き続けていましたが、最終的に容器の底に落ち、そこで終わりを迎えたようでした。

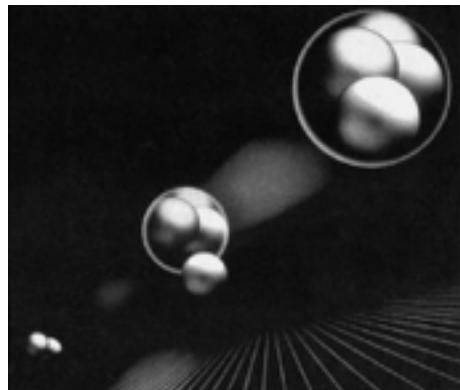
しかし、すぐに復活し、この時だけは粒子のサイズと重さが変化して、スピードや動き方も変わったのです。

結論はこうです。エネルギーは消滅することはない。形を変えるだけだ。

私たち人間はエネルギーでできているので、今までこれからも、常に何かしらの状態で存在し続けるのです。

さらに、科学者は、人間が科学的な能力を有しており、自分の周りにあるほんの一部のエネルギースペクトルでさえ測定することができると結論付けています。もしも人間がスペクトル全体を測定できるなら、アインシュタインや現代に生きる最先端の科学者は、人間が新たな世界すべてを発見することになると信じています。代替現実や並行宇宙などの新たな世界では、私たちがまだ経験したことのない生命の事象がすでに起こっていると推測する科学者もいます。

事実、あなたの周りには未知の知覚領域があるのです。



物理的限界を超える

例えば、科学は、精神が一ヶ所に留まらないことを証明してきました。言い換えれば、脳や身体などの特定の場所、あるいは今この瞬間など特定の時間に限定されないのです。エネルギーの一形態である意識は無限です。

昔では、意識の無限性を信じることは、ひどい時には空想だと見なされ、良くても信条の問題だと考えられてきました。しかし今日では、これはデータの問題であり、知覚領域を大きく広げることができるのであります。

今日では、人々が能力の10%以上を使うことはめったにないことが知られています。しかし、「マインド・トラベル」があれば、いつでも好きな時に、神秘に包まれた残りの90%を使うことができるのです。

未知の意識の領域へと足を踏み入れることで、自分の物理的限界を超え、四次元へと入って行けるのです。遠い昔を旅し、未来を映し出し、地球上の誰かあるいは何かを、それがどこに位置していくとも観察することができ、その過程で自分自身の驚くべき真実を知ることができます。

科学...
物理...
アインシュタイン...
筆者は、認められている「裏付け」を用いて、非凡な感情に親しみを与えていく。

Special Report Page 6

あなたが受け入れるならば、この心躍る新たな現実世界は、あなたに究極の解放感をもたらします。

さあ、受け入れますか？

是非そうしてください。あなたにもっと話したくてうずうずしているのです。

遠隔透視: 非局所的・普遍的意識の証明

さて、遠隔透視については、すでに軽く触れました。遠隔透視の最も面白い点は、すぐに確かめられるということです。もし、あなたが正しければ、誰も反論することはできません。

米国政府とスタンフォード研究所によって、遠隔透視を行えることが証明されました。

実際、CIAは10年以上にわたり、年間何百万ドルも費やして遠隔透視者の能力を利用してロシア人のスパイを行っていました。プロジェクト・スキヤネット、プロジェクト・グリル・フレーム、サン・ストリーク計画、スターゲイト計画はすべて機密解除され、確実な成果を得てきました。つまり、遠隔透視は、何百もの軍事標的を明らかにしてきたのです。それらの標的は、何年も後になって衛星画像によって証明されました。

スタンフォード研究所は、遠隔透視に関して数多くの実験を行ってきました。その多くはCIAとの共同研究です。その中の一つでは、リラックスできる部屋に研究者の1人と、超能力者、非超能力者のいずれかを入れ、何度もテストを行いました。どちらの被験者も、実験が終了するまで外部とは一切連絡を絶っていました。

部屋を密室にする直前に別の研究者グループが被験者に接し、その後、部屋を出てから、ベイエリアの場所が無作為に書かれた封筒を1枚選びました。彼らは指定された場所に到着すると、あたりを15分間歩き、景色、音、匂いをすべて確認しました。

実験室では、指定された時刻に、被験者がイメージの透視を始めました。被験者と一緒にいる研究者は、「出かけている」研究者の居場所を知らないため、自由に質問をして詳細を聞き出しました。

実験の終わりには、外にいるチームがスタンフォード研究所に戻って被験者と対面し、結果の比較を行いました。

その結果、実験に参加した超能力者全員と非超能力者のほぼ全員が、驚くほど正確に遠隔透視できたことが分かりました。



脅迫的な
ならず、「読み進めてください…」
と伝える、
この方法に注目

遠隔透視を使って失くしたものを見つけることもできます。例えば、「マインド・トラベル」の著者ディック・サッペンは、遠隔透視を使って、失くしてしまった大切な本を見つけ出した時のことについて説明しています。

「言うよりも想像させよ」
——率直に主張するよりも、この話のほうがはるかに強力だ。

失くした本を透視しようとすると……最初は、何も見えませんでした。それから徐々に窮屈な感覚に襲われはじめました。次に、ぎゅうぎゅうに詰め込まれた洋服が……箱の中に入っていて……その箱がクモに囲まれている印象が見えた。その後は何も見えませんでした。私は目が覚めたと思い、起き上がって、妻にこう尋ねました。「タラ、箱に洋服をしまったかい？」

すると、タラは、「ええ、子供の服をしまったわ。大事なベビー服を何着か。手放せなかったのよ。」と答えました。

私は、「倉庫の上の屋根裏部屋にある？」と尋ねました。

彼女はうなずきました。クモの巣だけの、這って入るほど窮屈な場所で、私は2つの箱を見つけました。1つ目には、洋服と赤ちゃん用のおもちゃが詰め込まれていましたが、本はありませんでした。2つ目の箱の中から、洋服の下で子供のベビーブックに挟まれている私の本を発見しました。

これらの例は、開拓の余地がある非局所的・普遍的意識があるということを証明しています。さらに、精神の集合体（ヨングが言うところの「集合的無意識」）とのつながりも示しています。

ところで、集合的無意識とは、我々人類の種の起源から現在に至るまでの知識や経験の全集合体です。その結果、世界共通の象徴（つまり元型）が私たちの潜在意識の奥深くに眠っていて、夢や超能力実験、瞑想や空想にまで現れる傾向があります。

「マインド・トラベル」を聞くことにより、これらの象徴を用いて時空間の領域を超えて、自由に移動できるようになります。そうすることで、遠隔透視だけでなく、未来や過去を訪れることが可能になり、身体的疾患や精神疾患の治療法も見いだせるようになります。

この話題に関して、さらに詳しく話したくて待ちきれません。さあ、今度は実際に経験してみましょう。

予知：事前に未来を知る

未来予知については、多くの人が夢で経験しています。予知夢には、独特な鮮明さがあり、しばしば奇妙なものや見慣れないものが現れます。

例えば、ヒマラヤの地域や村を探索していた若者の話があります。旅の中で、単発航空機に乗って離れた場所へ行く計画をしていました。

Special Report Page 8

さて、フライト前夜、彼はなかなか寝付けませんでした。ようやく眠りに就いた時、彼は、飛行機が墜落して炎に包まれるという恐ろしい夢を見ました。

翌日、彼は予定を変更することに決めました。夢があまりにも鮮明だったので、危険を冒してまで飛びたくなかったのです。しかし、仲間にばかげているとか迷信家だとは思われたくないかもしれませんでした。そこで、彼は皆に、今いる場所をもう一日探索してから次の場所に向かったほうが良いとだけ伝えました。

幸運にも、彼は仲間を説得できました。

後日、彼らがハイキングをしていると、数マイル先で爆発が起り、炎が上がるのが見えました。その夜、村に戻った時に、彼らは自分たちが乗る予定だった飛行機が墜落して爆発し、乗客全員が死亡したことを知りました。

彼は一週間、ショックを受けていました。

さて、この男性の夢のように、予感の多くは予言というよりも予見なのです。言い換えれば、人々には受け取った情報を活用するという選択肢があり、また、そうすることで自分の未来を変えることができるのです。

私は懐疑的な人間だ。しかし、そんな私でさえ興味をそそられたと認めなければならぬ…

「マインド・トラベル」を無料でお試しください！

ここでご紹介するのは、12のセッションと、さらに無料の特典カセットで学べる内容です。

1. 時空間を超える能力

導入的議論。あなたの意識の能力を探索し、活かす——あなたの超能力を開発する。さまざまな形の生命エネルギー。通常の時間／空間の限界を超えた知覚。カルマの原因と結果。遠隔透視体験。自己の知の最も高いレベルに到達する。

2. より深い意識へと入る準備

体験セッション。シータ意識に入る予備段階。深いリラックス状態に入る方法。視覚と身体的感覚、情緒反応を組み合わせて、精神的知覚を高める。精神的視覚と現実を調整する。最善の未来に向けて精神をプログラミングする。

3. より高い次元で自己聖域を設ける

体験セッションの後の簡略的議論。自分個人の環境を精神的に整える……精神を探索しプログラミングできる安全な空間、自身のガイド・助言者・高次元の自己とのコミュニケーション、過去・未来・遠く離れた出来事の探索を通じた治癒セッション。セッションの終わりに、完全な意識へと戻る。

4. あなたの聖域でセッションを開く

体験セッション。セッション3で創造した自分自身の聖域を訪れ、そこで自分が願う物に時間を

費やす。具体的な「旅」は指示されない。このセッションでは、自分の聖域や意識のシータ状態に慣れる、あるいは、それらを用いて自主的に探索できるようにする。完全な意識へと戻る。

5. 過去世が現世に及ぼす影響

議論。生まれ変わりやカルマは、一般的な概念である。過去世に関連する、本書著者の個人的体験のいくつか。なぜ何度も戻って来るのか？

過去世の影響を示す可能性がある質問を自分自身に問いかける。自分の印象を信じる。まずは、前向きなものに集中する。

6. 過去世への回帰セッション

体験セッション。変性状態への導入と、それに続く、過去世の印象を受け取るガイダンス。これらの過去世のシナリオが、いかに現世の状況や取り決め、目標、関係に影響を及ぼすかを関連付ける。自身の経験を振り返り、完全な覚醒状態へと戻る。

7. 未来への旅

議論。オンデマンドで予知の練習について学ぶ。脳は時間にも空間にも縛られているが、精神は自由に探索し、情報を集めることができる。未来予知実験の例。聖書の暗号の出現。覚醒した能力の利点。

Special Report, page 9

FREE BONUS!

30日間試してからご決断ください！

8. 未来へ前進するためのセッション

体験セッション。変性状態への導入と、それに続く、自分が行きたいと望む時間／場所を明確にするガイダンス。未来の印象を感じ取り、現在の影響が未来にも残っているかを探る。自分の望むように未来を探索する自由な時間。発見したことを振り返り、覚醒する。

9. 遠隔透視:場所／時間を超えた視覚

議論。超能力を有したスパイになるべく軍の訓練を受けた遠隔透視者。遺跡発掘に遠隔透視を利用する。これらの訓練の起源。著者のセミナーでのグループセッション経験。犯罪解決力。失くし物を見つける、愛する人を調査する。透視者による超能力を使った火星探索。

10. 遠隔透視セッション

体験セッション。変性状態への導入と、その後、自分が選んだターゲットを遠隔透視する目的の説明。自分が望む場所へ行く。探索する自由な時間。振り返り、覚醒する。

11. 原因の根源から治癒する

議論。考え、言葉、行ないはすべて、自分の潜在意識にある記憶貯蔵庫に存在する。シータ状態で、あらゆる身体的・精神的問題の原因をターゲットにすることにより、それらの試練に関する質問の答えを手に入れる。人生のさまざまな局面における原因と結果(カルマ)の例。被害者はいないという考え方。あらゆる状況に愛を持って応える。自分自身も含め、すべての人を

許す。

12. 原因治癒セッション

体験セッション。シータ状態への一般的導入。あなたが知りたい状況と原因を特定する。これは、現世でのこと、あるいは別の時代でのことかもしれない。ガイダンスを受け、関連する状況を知り、それらの意味や重要性を理解する。学んできた状況の負の影響を克服し、それらを根源から治癒する。

特典

A. 魂はひとつ／旅はそれぞれ

別的人生や全人類共通の神である大靈。超能力の道をたどる。著者の個人的な冒險と経験。自分の生活で「マインド・トラベル」を実践的に活用する。焦らず慎重に。練習と鍛錬によって啓発する。

B. オープン・セッション:シータ波の音楽

本プログラム内で体験エクササイズと共にを行う、言葉によるガイダンスを伴わない音楽とシータ波のフルセッション。完全なベータ波(覚醒状態)からリラックスしてアルファ波(瞑想状態)へと変化し、それからシータ波(深い瞑想状態/変性状態)の意識へ。自身の瞑想や探索にこのオープン・セッションをご利用ください。

(裏面もご覧ください)

Special Report Page 10

嬉しいことに、未来を映し出すというたまにしか見ないような夢を待つ必要はありません。なぜなら、「マインド・トラベル」が、習慣的に予知する方法を教えてくれるからです。予知があなたの生活に与えるであろう影響は、極めて大きいはずです。

成功には予知能力が関係している

例として、1960年にニュージャージー州ニューアークで開かれたビジネスの会合では、2人の物理学者が、コンピューターがランダムに出す100桁の数字を67名の社長に当ててもらいました。その後、2人は社長たちの答えと彼らの経営力とを比較しました。

どんな発見があったでしょうか？多額の利益を生み出している会社の社長は、利益が少ない会社の社長よりも43%も正確に数字を当てたのです。

さらに、会社の上層部のほうが中間管理職や下位管理職の社員よりも、決断を下す際に自分の直感を働かせることに長けていることが、予知テストによって明らかになりました。

自分の直感力と予知能力を存分に開発したら何ができるか、考えてみてください……

より良い仕事を呼び寄せたり、起業したり、理想の仕事に就くこともできるかもしれません。皆と仲良く暮らしたり、人々を惹きつけたり、家族や友人と今まで以上に愛情や喜びを感じたり、妻や夫、恋人と満足しながらお互いに育んでいく絆を築くことができるかもしれません。

しかし、もしかすると、あなたが一番満足できるのは人を助けることかもしれません。あなたには、人々の痛みや苦しみを癒し、危険を回避する手助けができるかもしれません。恵まれない人を助け、意義ある目的のためにエネルギーを使い、またその過程で世界をより良い場所にすることができるかもしれません。



いかにして超能力を開発するか

「無心」
——素晴らしいコ
ンセプト
だ！

ディック・サッペンと「マインド・トラベル」の力を借りて超能力を覚醒させれば、何をするにも優位に立つことができるでしょう。しかし、超能力を開発する前に、自分自身や自分の能力に関する決めつけをやめなければ、超能力者にはなれません。超能力者になるには、心を静めなければなりません。それができて初めて初めて、超能力の高みに達することができます。

言い換えると、超能力というものは、プラス思考が役に立たないものなのです。マイナス思考も役に立ちません。無心が効果を發揮するのです。自分の考えを捨て、自然に身を任せましょう。

無心に達した時だけ、予知から得られる巨大な力とメリットを引き出すことができます。

無心は、未来予知だけでなく、遠隔透視や過去退行にも効果を発揮します。過去退行については、これから探っていきましょう。しかし、その前に、「マインド・トラベル」のガイドであるディック・サッペンについてご紹介します。

意識を拡大させるガイド

ディック・サッペンは「アメリカ超能力研究の第一人者」と呼ばれており、20年以上にわたってこの分野を専門としてきました。調査や個人カウンセリング、執筆活動などを行い、セミナーでは個人的体験を通じて、12万5千人以上の聴衆を指導してきました。出演したラジオ番組（地方放送と全国放送）やテレビ番組は『Phil Donahue（仮：菲尔·多纳休···ショー）』、『Good Morning America（仮：グッド・モーニング・アメリカ）』、『NBC Tomorrow（仮：NBCトゥモロー）』、『The David Susskind Show（仮：デヴィッド・サスカインド・ショー）』をはじめ数百にのぼります。現在はカリフォルニア州マリブで、妻のタラと子供たちとともに暮らしながら、活動しています。



Dick Sutphen

「マインド・トラベル」の重要なポイントの一つは、彼が単に超常現象について書いているだけではない、ということです。実際に超常体験へと穏やかに導いてくれるのです。

ご覧のとおり、サッペンは長年をかけて、催眠術や環境音楽、音波パルスによって脳をシータ状態にすると、より超常体験を引き起こしやすくなることを発見しました。意識がシータ状態に入ると雑念がなくなるため、より簡単に心を穏やかに保つことができます。超能力を手に入れるにはこれが極めて重要となります。

今まで、最も高度なスキルを身につけ、鍛錬を受けた瞑想の達人だけが、心を穏やかにし、シータ状態を保つことができましたが、「マインド・トラベル」で紹介される高度な技術を使えば、好きな時にいつでも自らシータ状態に入ることができます。このプログラムがゆっくりと誘ってくれるので、あなたもきっと楽しみながら体験することができるでしょう。

これが、既存のプログラムとは異なるところです。紹介されてきた内容を実際に体感し、他のスキルと同様に練習を積むほど、生まれ持った超能力を更に活用できるようになるのです。

想像してみてください。遠く離れた所から人や物を意識の力だけで観察することができたらどうでしょう。誰を見たいですか？ 何を学んでみたいと思いますか？ どんな場所や出来事を見てみたいですか？ 心の目ではっきりとイメージをとらえるところを想像してみてください。

未来を前もって知ることができるとしたら、どんなに良いことがあるでしょう？ 未来を変えることができ、目標をさらに達成することが可能になります。何かをする前に相手の反応が分かるとしたら、どのような感じでしょうか？ ビジネスや人間関係で驚くほどの恩恵を受け、その結果として自身の能力を高め、実際に欲しいものを手に入れやすくなるでしょう。

さらに、はるか過去に立ち戻って逆行療法が持つ癒しの力を知ることができたら、何を達成できるでしょうか？ 考えてみましょう。

（裏面もご覧ください）

主流である
と証明する
ことで、
の不思議な
商品に信用
を与えてい
る……

過去退行がもたらす奇跡の癒し

退行療法であなたのトラウマを癒し、心や体、人間関係を変えることができれば、現世をこれまで以上に生き生きと楽しむことができます。悲しみを癒し、隠れた才能を発掘し、存在すら知らなかつた感情や問題に対処し、心の安らぎを取り戻せるようになります。

これらの事はすべて、過去世での経験を追体験することで可能になります。

今や世界中の大半の人が生まれ変わりを信じている一方で、アメリカではほとんどの人が信じていません。とは言え実際には、過去世を信じるか否かは重要ではありません。なぜなら退行療法は、現世の状況を形作っている根深い信念や習慣的な思考パターンをあぶり出すからです。

ご存知のとおり、あなたが過去世を本物だと信じようと、象徴的なものであると信じようと、退行療法は作用します。事実、意識のある状態では過去世をあまり信じていなくても、適切に無意識の状態に入ることができます。

とはいって、今日では以前よりも過去世を疑うべき理由は減っています。科学界における「エネルギーとしての物質」に関する論議によって、これまで存在してきた證拠よりも過去世を裏付ける、確実な証拠が示されています。また著名な科学者や精神分析医、医師が、自身の研究や実験に基づき、過去世の存在を支持しています。



前世療法：疑いから確信へ

ブライアン・ワイス博士の例を見てみましょう。彼は、コロンビア大学とイェール大学医学大学院の卒業で、フロリダ州マイアミにあるMount Sinai Medical Centerの前精神科部長です。

一時期、ワイス博士の担当する患者の中で、過去の根深いトラウマを明らかにしたにもかかわらず改善が見られないことがありました。

しかし、これらの「問題を抱えた」患者たちに制約を設げずに深い催眠術を行ってみると、不思議なことが起こりはじめました。

患者たちが、今とは違う名前や外見、服装をしていた前世へと徐々に戻りはじめたのです。彼らは、現世での知識や経験では到底知り得ない前世の状況について、事実や詳細を語りました。

最初ワイス博士は、このような「記憶」は空想や夢以外の何物でもないと考えましたが、「問題を抱えた」患者たちの症状は急激に改善はじめました。これは、まさに劇的な変化でした。

ワイス博士は自身の知識や経験から、空想や夢のようなものでは、患者が完治したり、急速に回復することは一切ないと知っていたため、これらについての自身の見解を考え直しはじめました。

圧倒的に確かな証拠を目の当たりにして、ワイス博士は考え直さざるを得なかったのです。そして同じようなことがワイス博士だけではなく、過去退行を経験した何千もの人たちにも起こっているのです。

過去世の証拠

たとえば、「マインド・トラベル」の著者ディック・サッペンは、長年にわたって過去世を探る研究を行ってきました。彼は、マヤ帝国のコパン（ホンジュラス）に住んでいたインディアンの少年を追体験した時のことを、こう述べています。

過去退行の中で、色々な場所を見、多くの日付が浮かんできたので、さらに調査しなくてはならないと感じました。そして、私は公立図書館へ行き、詳細を確認しようと試みました。驚いたことに、コパンに関する図表や情報が多くあったので、私は過去退行の中で見たことの多くをすぐに特定することができました。しかも、私が思うに、ホンジュラスという国のコパンという地名を聞くのは、その日が初めてだったのです。この出来事が私にとって重要な道を、また一つ開いてくれました。

また、サッペンは退行療法を通して癒しを経験した人々の例を数多く挙げています。たとえば、ある女性は減量のために色々なことを試してみましたが、どれも効果がありませんでした。しかし、過去世へ退行してみると、彼女が西部開拓時代のアメリカに住む少女だったときに、雪に閉じ込められて餓死していたことが分かりました。過去世での彼女の感情が現世へ引き継がれて、いつも食べ物が必要だと感じていたのです。このことを知ったとき、彼女はようやく一步前進することができました。

別の例を紹介しましょう。

ある男性は何年もの間、腹部疾患に悩まされていました。彼が過去世へ退行してみると、第二次世界大戦中のナチスの収容所に捕虜として収容されていたことが分かりました。彼が死ぬ前に、自分に実験的手術を施そうと計画していた兵士に抵抗しているのが見えました。その体験から来る怒りや恨みが現世へと引き継がれ、彼は周囲にいるほぼすべての人に対して反抗的になっていたのでした。しかし、この過去世を経験した後は、いくらか怒りを発散することができ、状態も改善しました。

次は、極度の引っ込み思案である若い女性の例です。彼女は数年前に大学を卒業していましたが、いまだにとても過保護な両親と同居していました。何にチャレンジしても、彼女の内気さを克服することはできませんでした。でもそれは、彼女が過去世を探索する前までの話です。

催眠状態のとき、彼女は突然泣き叫びました。「いや！　いや！　触らないで！　あの人たちは私をどこかへ連れて行こうとしている！　腕が動かない！やめて！　やめて！　お願ひ！　いやだ！　ここに居たい！」そして、彼女は涙を流してすすり泣きはじめました。

彼女はいくぶん落ち着きを取り戻すと、16世紀のフランスで彼女がどんな少女だったかを説明してくれました。彼女の両親は優しい人たちでしたが、彼女がかんしゃくを起こして地面を転げ回り始めると、どう対処すればいいのか分かりませんでした。

(裏面もご覧ください)

Special Report Page 14

彼女は感情をコントロールできず、両親が自分のことを異常だと思って閉じ込めるのではなく、かと恐れるようになりました。

案の定、その通りになりました。彼女は精神病院に送られ、二度と両親に会うこともなく、18歳の若さで亡くなりました。

現世の彼女には、そのようなことが起こったことはありませんでした。しかし、この過去退行によって、彼女が理不尽な不安を抱き、両親が自分を閉じ込めて精神病院に送るのでないかと思っていたことが明らかになりました。彼女の内気さは、両親に自分を批判されないように行動を制限する手段だったのです。

過去退行から戻ると、彼女はすぐに自身の内気さの原因に気づき、状況の改善に向けて一步進むことができました。

これらの例から、過去退行がどれほど役に立つものかお分かりいただけましたか？

もし日々の生活の中で治療法を見つけようと奮闘したことがあるなら、退行療法はあなたに新しい可能性を示してくれます。実際に、過去世のサインかもしれないと考えられる質問を下記に記載しています。

あなたが過去世に影響されているかもしれない8つのサイン

- 過去の時代や場所に関連する趣味を持っている、またはそれらに対して特別な関心がある。
- 誰かに会った瞬間に、その人に強く惹かれたことがある。
- 自分が知る過去の経験とは関連が見出せない恐怖心、または恐怖症がある。
- 原因不明の不安感や罪悪感、怒りを経験したことがある。
- 現世には関係がないはずの夢を繰り返し見る。
- 遺伝とは考えられない才能がある。
- 自然と、あるいは容易に身につけた能力や専門知識がある。
- 自分の人生の中では、いつあるいはどこで始まったかが分からない、体の疼きや痛

このリストは、読者にあることを伝えているだけではなく、読者にもっと知りたいと思わせる。

見込み客にどの質問にも「はい」と言わせることで、さらに才媛へ受け入れてもらいやすくなる……

上記の質問に一つでも「はい」があれば、過去世に影響されている可能性があります。「マインド・トラベル」では、過去世がどのように現世に影響を与えるかを探る手助けとなるので、好ましい影響をさらに強めると同時に、悪い影響から抜け出すことができるでしょう。ひとたび自分が知るべき事を学べば、過去を吹っ切って、現在や未来の創造にエネルギーを集中させることができます。

ここまで、四次元であなたが経験できるさまざまのことについて学んできましたが、一旦ストップして質問したいと思います。

いつでも好きな時に四次元にアクセスできたら、どうでしょう？今まで私がこのレポートで説明したような技術を——ただ願うだけで——身につけられるたら、どう思いますか？

四次元への入り口

このような力が欲しいのなら、「マインド・トラベル」の30日間無料お試しに申し込むだけで結構です。このプログラムは、これから出発する素晴らしい旅に向けて精神を整える方法を、段階的かつ詳細に紹介しています。それは、今現在私たちが知覚しているのとは異なる方法で時間と空間が存在する場所へと向かう究極の旅です。

そして、「マインド・トラベル」は実際にあなたを目的の場所へとお連れします。

人はこのように意識を変化させる状態にあるときには、確実に自分の意識を拡大させる力と能力を持っています。「マインド・トラベル」で証明されたテクニックを使えば使うほど、イメージを受けやすくなります。

この画期的で新しいプログラムは、多くの人の役に立つと信じています。たとえば、ある人は遠隔透視を使って迷子のネコを見つけることができるかもしれません。またある人は、過去退行を行って、長年思い悩んできた不健全な関係を断ち切る強さを見つけるかもしれません。さらにある人は、未来予知によって何百人もの人が狙っている新たな仕事を手に入れられるかもしれません。可能性は無限大なのです。

この素晴らしい方法で得たあなたの経験を、ぜひ私に教えてください。これは、ナイチングール・コナント社の他製品にはないユニークな方法で、あなたの生活の質の向上を促します。

30日間無料でお試しください

今回は、「マインド・トラベル」30日間無料お試し体験をご紹介します。これには6本のオーディオ・カセット・テープが同封されており、それぞれ、ある特定の意識探索についての説明がA面に録音され、B面では皆さんを実際の体験へと誘います。

また、無料特典のテープも付いており、超能力研究の継続的な発展や日常での「マインド・トラベル」の活用など、多くのことについて説明しています。さらに、瞑想のオープン・セッションに参加して、あなたが最も興味のある意識の探索をすることもできます。

「マインド・トラベル」のご注文は、フリーダイヤル
1-800-525-9000まで今すぐお問い合わせください。ご自身のペースに合わせて復習してみてください。もし、お気に召さなかった場合には、返品してください。代金は一切頂きません。

ナイチングール・コナント社は常に、「買う前に試す」ことを方針としています。お客様にご満足いただけなかった商品の代金は頂けません。ですから、「マインド・トラベル」を購入する前に、ここで私がお伝えした内容をすべて試していただきたいのです。もし、このプログラムで私がお伝えした効果を実感できなかった場合には、ご返却ください。料金も必要ありませんので、どうかご安心ください。

考えてみてください——このプログラムによって、私が皆さんにお伝えしたような力を本当に得られるとしたらどうでしょうか？　皆さんが探し求めている答えが確実にあつたら？　このプログラムが、まさに私がお伝えした内容そのものだったらどうでしょうか？……そして、あなたが注文しなかったら？



Mind Travel レター#26



そんなことは考えないでください。リスクを伴わない30日間“無料”お試し保証の当社商品を買わずにいられない感じることがあるとしたら、まさに“今”がその時です！

もしも、これがあなたのための商品だと強く感じるならば、それは高次元の自己があなたに訴えているのです。自分の直感を信じて、今日、「マインド・トラベル」を手に取ってください。そして、衝撃を受ける準備をしましょう！

心をこめて
Vic Conant (手書き署名)
ヴィック・コナント
ナイチンゲール・コナント社 社長

追伸 時間や空間が存在しない世界へ旅をするという発想は、にわかには信じがたいかもしれません、実際にその世界を訪れてみれば、信じられるようになります。「マインド・トラベル」があなたを四次元の世界へと実際に連れします。そこでは、このレポートで私がご紹介したすべてを、ご自身で体験することができます。さあ、一歩踏み出して、「マインド・トラベル」を試してみてください。失望はさせません。

追追伸 この驚くべき新たなプログラムについて記載した「目次」を必ずご覧ください。のぞいて見ただけでも、これまで発売されてきたプログラムの中で最も効果的なものの1つだとお分かりいただけるでしょう！今まで考えつかなかつたような方法で、あなたの意識と知覚を広げます。

追追追伸 もしよろしければ、この無料オファーをお受けいただけるか、ご返事いただけますと幸いです。お申込書を切り取って私までお送りください。お急ぎの場合には、1-800-525-9000まで今すぐお電話を。宜しくお願ひいたします！

このレターでは、無料お試しについて繰り返す“だけでなく”、他の申し込み方法を複数提示することで、注文しやすくもしている。

